**機械器具 12 理学診療用器具**

**一般　弾性ストッキング（JMDN コード：31724000）**

# ジョブスト　ベラバー

**【警　告】**

**＜適用対象（患者）＞**

⑴ 深部静脈血栓症の患者。［本品を装着すると肺血栓塞栓症を起こすおそれがあるため。］

⑵ 動脈血行障害、うっ血性心不全及び装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷のある患者。
［圧迫により症状が悪化するおそれがあるため。］

⑶ 装着部位に神経障害のある患者。
［血行障害を起こしても認識できないおそれがあるため。］

⑷ 糖尿病患者。
［無症状の神経障害や血行障害を併発している可能性があり、痛み等の異常を認識できないおそれがあるため。］

⑸ 繊維に対して過敏症のある患者。
［接触性皮膚炎を起こすおそれがあるため。］

**＜使用方法＞**

医師が必要と認める場合を除き就寝時は着用しないこと。
［臥位になることで静脈還流等に変化が起こり、患者によっては必要以上の圧迫圧がかかるおそれがあるため。］

**【禁忌・禁止】**

⑴ 重度の血行障害、うっ血性心不全及び有痛性青股腫の患者。
［圧迫により症状を悪化させる危険性が高いため。］

⑵ 感染性静脈炎の患者。
［菌血症や敗血症を発生、増悪させるおそれがあるため。］

⑶ 装着部位に極度の変形を有する患者。
［適切な圧迫圧が得られないため。］

**【形状、構造及び原理等】**

**＜原理＞**

本品は、種々の加工法により成型された円柱状（又は筒状）のストッキングである。装着部に編み上げられた糸の弾力により同心性の圧迫力を加えるとともに、末梢部から中枢に向かって圧迫力が漸減する構造になっている。

**■品種**

ジョブスト ベラバー２　　足首圧31-43hPa（23-32mmHg）
ジョブスト ベラバー３　　足首圧45-61hPa（34-46mmHg）

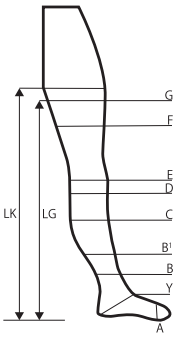
**■タイプ**

ストッキング（ベラバー２のみ）
片足ストッキング
パンティストッキング
片足パンティストッキング

**■素材**

ポリアミド、ポリウレタン

**■サイズ**




| | 適用周囲長　（単位：cm） | | | |
|---|---|---|---|---|
| サイズ | 2（S） | 3（M） | 4（ML） | 5（L） |
| 大腿部（G） | 46-48 | 50-52 | 54-56 | 58-60 |
| 大腿中央部（F） | 42-44 | 45-47 | 48-50 | 51-53 |
| 膝蓋骨（E） | 32-34 | 35-37 | 38-40 | 41-43 |
| 腓骨頭（D） | 29-31 | 32-34 | 35-37 | 38-40 |
| ふくらはぎ（C） | 31-33 | 34-36 | 37-39 | 40-42 |
| ふくらはぎ下部（B1） | 25-26 | 27-28 | 29-30 | 31-32 |
| 足首（B） | 20-21 | 22-23 | 24-25 | 26-27 |
| 足関節（Y） | 29-30 | 31-32 | 33-34 | 35-36 |
| つま先（A） | 20-21 | 22-23 | 24-25 | 26-27 |

股下の長さ（ＬＫ）：70-75cm　　大腿部までの長さ（ＬＧ）：69-74cm

**【使用目的又は効果】**

**＜使用目的＞**

本品は、下肢の静脈血、リンパ液のうっ滞を軽減又は予防する等、静脈還流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキング等である。末梢から中枢に向かい漸減的に圧迫を加える機能を有する。

**【使用方法等】**

1. 装着前

1-1. 圧迫圧、タイプを選択する。

1-2. 足首を測定し、サイズを選択する。
注：サイズが２サイズにまたがる場合、ふくらはぎのサイズを見ながら基本的に大きいサイズを選択する。

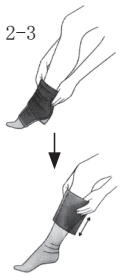
2. 装着時（ストッキング着用時）

2-1. 本品に片手を入れ、踵部分を掴んでつま先を残して裏返す。
（つま先部分が隠れた状態）

2-2. 裏返したストッキングの足部を、踵の向きに注意しながらつま先から踵にかけて装着する。

2-3. 十分伸ばしながら少しずつたくし上げる。その際、ねじれやかたよりがないことを確認する。

2-4. 脚全体をなで、たるみやしわがないようになじませる。踵部分がしっかりと正しい位置に収まっていることを確認し、長さを調整する。




3. 装着後（装着中）の確認

3-1. 踵が正しい位置に収まっていることを確認する。

3-2. たるみ、しわ、よじれ等がないことを確認し、必要に応じて適宜調整を行う。

## 【使用上の注意】

### ＜使用注意（次の患者には慎重に適用すること）＞

⑴ 術後等患者の意識レベルが低い場合及び患者との意思疎通が困難な場合には患者の状態をよく観察して使用すること。
［動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症した際に、発見が遅れるおそれがあるため。］

⑵ ギプス、外傷等により装着部位が長時間不動状態にある患者には、注意して使用すること。［潜在的に深部静脈血栓症を発症している可能性があるため。］

⑶ 本品の使用により、足に疼痛、しびれ、皮膚や爪の変色、皮膚温の低下、かゆみ、発疹、かぶれ等の異常及びその他装着前に感じなかった不快感、違和感が生じた場合は、直ちに使用を中止すること。
［動脈及び静脈の血行障害又は神経障害等を発症するおそれがあるため。］

### ＜重要な基本的注意＞

⑴ 正しい圧迫圧を得るため、装着部位の規定箇所を必ず計測し、正しいサイズの本品を選択すること。また、サイズ適応外の場合には使用しないこと。

⑵ 本品を折り返して使用しないこと。
［血行障害や神経障害等を引き起こすおそれがあるため。］

⑶ 圧迫圧の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように装着すること。本品が、装着中にたるんだり、しわが寄ったり、ずり落ちたり、誤った位置に装着されている場合には正しく装着しなおすこと。
［適正な圧迫圧が得られず、また、血行障害や神経障害及び圧迫性潰瘍を引き起こすおそれがあるため。］

⑷ 腫脹の軽減等により装着中に各部位の周径が変わった場合は、適切なサイズに変更すること。

⑸ 本品に、破損（伝線、ほつれ、破れ等）がないことを確認してから装着すること。破損がある場合は適正な圧迫圧が得られないため使用しないこと。

⑹ 本品は繊維製品のため、次のような場合には破損（伝線、ほつれ、破れ等）する場合があるので注意すること。
①少しずつ引き上げず、強く引っ張り上げての装着
②爪が伸びていたり、反っていたりする足への装着
③肌荒れした手や伸びた指の爪での取扱い
④鋭利なものへの接触
⑤指輪、ブレスレットをつけたままでの装着

⑺ 本品をはさみで切るなど加工、修理を行わないこと。

⑻ 本品は弾性ストッキングに精通した術者が、必ず装着者に使用方法を説明し、正しい装着手順で使用を開始すること。また、患者との意思疎通が困難な場合には、看護、介護介添する者に使用方法を説明すること。

⑼ 間欠的空気圧迫装置等、他の圧迫療法と併用する場合には、適宜本品及び皮膚の状態を確認すること。
［本品単独装着時より高い圧迫圧が加わったり、時間とともに本品にしわが寄ったり、ずり落ちたりすることがあるため。］

⑽ 軟膏等の薬品や油脂、溶剤等が付着すると繊維が劣化するので付着しないよう注意すること。

⑾ 弾性ストッキングに精通した術者の指導がない限り、本品を他のストッキングや靴下等と重ねて装着しないこと。

### ＜有害事象＞

本品の使用により、以下の有害事象がおこる可能性がある。

**［重大な有害事象］**

⑴ 血行障害
チアノーゼ、腫脹、疼痛、しびれ、皮膚の冷感等、血行障害があらわれた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

⑵ 神経障害
腓骨神経麻痺等の神経障害があらわれた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

⑶ 皮膚障害
・本品のずれ、圧迫等により、皮膚潰瘍等の皮膚障害があらわれた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。
・ショック等末梢循環が不安定な患者に使用した場合には、装着部位の血流に注意すること。
［装着部位に血行障害が発生し壊疽等の皮膚障害が起こる可能性があるため。］

**［その他の有害事象］**

本品装着部位に発赤、水疱、かゆみ、発疹、かぶれ等の皮膚障害があらわれた場合には直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。本品を脱いだ後で皮膚障害があらわれた場合には、同様に適切な処置を行うこと。

## 【保管方法及び有効期間等】

### ＜保管方法＞

室温で直射日光、熱、湿気を避けて保管すること。

## 【保守・点検に係る事項】

⑴ 洗濯は40℃以下のぬるま湯に市販の中性洗剤を溶かし、洗濯機で洗う場合には、洗濯ネットを使用すること。

⑵ 乾いた厚手のタオルに包んで脱水すること。

⑶ 直射日光を避け、陰干しにすること。乾燥機を使用する場合には、50℃以下で使用すること。

⑷ 塩素系漂白剤の使用、柔軟剤の使用、ドライクリーニング、アイロンがけは生地をいためるためしないこと。

## 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：川本産業株式会社
電 話 番 号:06-6943-8956（お客様相談窓口）
（10:00～17:00月～金ただし祝日を除く）

外国製造所: ビーエスエヌ・ジョブスト・ゲーエムベーハー
BSN-JOBST GmbH
国　　名：ドイツ連邦共和国